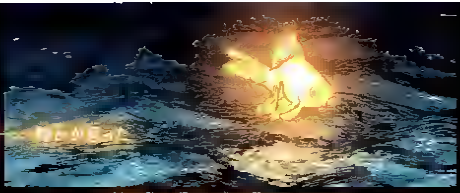
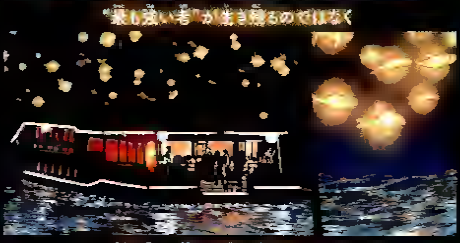
Kodansha Comics A
東京ESP
13
瀬川はじめ



“最も強い者”が生き残るのではなく



“最も賢い者”が生き延びるのでもない

唯一生き残るのは“変化できる者”だ

Kadokawa Comics A
Hajime Segawa presents

13
東京ESP

CONTENTS 13

SCENE 56 ▶▶▶ たたいま無重力戦 001
SCENE 57 ▶▶▶ 完了 世界征服 047
SCENE 58 ▶▶▶ 集結 理事会幹部 105
SCENE 59 ▶▶▶ 銀化災害 ゲートブリッジ 135

SCENE 56 /// ただいま極道屋敷

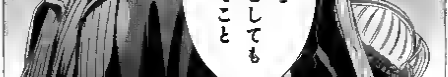
リンカさん・・
——おったぞ東
パンダ
ィ
ィ
ィ

ドドドドド
あのESP…
小節ちゃんの妹と同じだった…
長髪が出ていっちまったもんだからよ
まさか

あ
そうだ
AR
傀儡師に
会っても
無駄に
近付いたら
ダメよ
トウ子
傀儡師？
黒いフードの
大男よ
すぐに
分かるわ
そいつも
ESPを？
ええ
マインド・
コントロール
名前
とおり
彼の傀儡に
されて
しまうわ

それって
目を合わせると
ダメ系？
いいえ
もっと
厄介よ
近くに居る
だけで
操られる
効果範囲は
分からないわ
ゴゴゴ
自爆テロに
見せかけて
人間爆弾を
作ったり
相手を
自殺に
見せかけたり
犯行に
証拠が
残らない
絶対に
自分で
手を
下さない
それって

——彼を
裁こうとしても
無駄ってこと


たとえ
世界中で
500人以上を
殺していても
ね

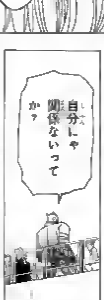
まさに
〝暗殺の帝王〟
よ
ゴゴゴ

——いつ東京支部に戻ったんだ
よりによって
リンカを捜査に利用しやがって
けどあの子が一番だったしそれだけのこと
たまたまよ
他にもリストアップはした

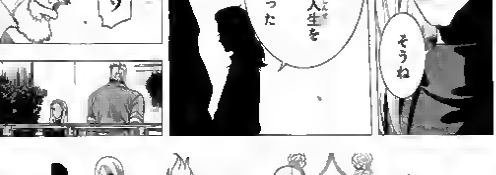
それだけだと？
どんな目に遭うか知っていながら
自分の娘を犠牲に捧げたってのか

そんな資格があるとも思ってないわ
今さら言うつもりはないし
悲哀だなんて

まだ間違いだったと思ってるのか
リンカを産んだこと


自分じゃ関係ないってか？

そうね
おかげで
アナタの人生を
台無しに
してしまった
クソ


入学式へ
俺はこの
15年間
リンカの
成長を
感じるたびに

いつか
オマエに
誰にして
やろうと
思ってた
のによ

私を…
恨んでないの？
恨んでるさ
だがリンカを殺してくれたろ
俺みてーなロクデナシに
夢ってのをさ

ゴゴゴゴ

ズ…

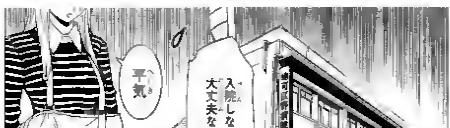
別に
元通りにしようとは思ってねえ
それでも
一度くらい

3人で
飯でも
食おう

ブリリリ
おっ
歩から?

何!?
リンカが
敵に!?

どこの病院だ
すぐに向かう!!
ゴゴゴ
ゴゴゴ
……
利用しようと
したわけじゃないわ
信用できる仲間が必要だったのよ
最後まで戦える仲間が


入院しなくて
大丈夫なの？
平気

リンカさん…

代えの服
ありがと
マルメちゃん
心配かけて
ゴメンね
次は
隠し手
食わないから

そうは言っても遅刻だぜ
いつ来るか分からんのに
あのパンチの速さ
リンカが避けられねーんじゃ俺達だって無理だよ
あわよくば捕まえようと思うとったが
まさか初日にあれほどの使い手が出てくるとはな
接近戦しゃなくて
遠距離攻撃が一番有効か
でもこのメンツで
射程のあるESPって
…

え？
いや
無茶

てか…
何だったのあの人…
なんで私のESPがずっと狙われるの

また
あんな目に遭うわけっ
ふむ
そこはコチラも気になるところじゃ
理由を確かめるために…
今のところ二ツ
儂らに出来ることは

ひとつは
やはり
美奈実から
事情を
聞き出すこと

しゃが捜すのに
僕のESPは
役に立たん
あいにく
美奈実とは
面識がない
からの

美奈実って
あの時の
教授の
娘？
ゾクッ
彼女は
潜伏捜査に
長けてる
敵の会社や
CIAですら
捕まえることが
出来てない
難しい
ですね

もう
ひとつは？
うむ
――紫の
〝過去視〟
だろ？
え？
夏休みに
蓮が氷漬けにした
テログループの
ボス
そいつが
〝石板の破片〟を
持っていたんだ
バン
バン

今は警察が押収して保管庫に眠ってる
警察って
何でそんなこと歩くんが？
紫が入院中にネネから一度調査を持ちかけられたんだ
俺が止めたから未遂
リンカ達が居ない間
俺と紫はESP警察に協力したからな
へー
べー
たしかーちょっとさてにされてたかも
警察も石板については知りたがってる

何せ〝光る魚〟の発生源…
いわば超能力の源
石板の過去をさかのぼれば
深く関わった者はもちろん

この超能力がどこから来たのか
蓮がなぜ狙われるのか
全ての真相が
分かるかもしれない

全ての

真相？

何でそんな大事なこと早く言ってくれなかったの
うっさ
オマエが危ないと思ったからだよ！

いいか
オマエは情報ってものの危険さが分かってない
敵が情連を泳がせてるのはまだ情連が知らないからだ
アイツらが本気になれば
俺達なんていつだって殺れる
それは今日の襲撃でもハッキリしたろ
ウッ
だいたいこの盗聴器のこと忘れてるだろ
ハッ
ハッじゃねーよ
もう警視庁にかけあって機能は全部止めてもらったよ
え？

だから
ホラ
いつでも
取れる
おお
言っとくけど
輪姦を外すの
違法だぜ
今のとこ

やるからにゃ
リスクがある
それなりの
準備と
相応の覚悟が
いる

場所を
変えよう
これ以上
外で話すのは
マズイ
彼女を
かくまう場所も
必要だ
あの
その
事務所に
頼もとか
ダメ
なの？

ダメだ
うそ!?
警察や政府には敵が圧力をかけてくる
守りきれない
で
敵の会社ってさっき言ってましたけど
何が相手なんですか
ここじゃ言えない

自宅も危険だから
オハサンにも来てもらおう
ぎょ
い！家も？
母とどこに!?
わ
私の
ドン
実家です
広さもあるし
隣に家もないし
防衛設備や
人員もいるし

ゴメン 来瀬さん
最初から そうするつもりで
下校中に 話そうと思って
んだけど
え
紫ちゃん家って 何なの？
そんな 豪邸なの!?
いや それ以前に 急すぎる でしょ
もう家に 帰れないとか あり得ないし
あ
ボクも
一緒に行くよ 葉ちゃん
マルメ ちゃん

ドン
おかえりなさいませ
お嬢様！
ドドド
ピキ
!!
やっと
お嬢が
戻ってきた
ぞ
ドドド
ドドド
ドドド

いや
もうだいぶ
夏締しまってますけど
ジジジ
ジジジ

久しぶりだね
このノリ
紫ちゃん
家って
すみません
ボクは病院で
何度か会ったよ

あッ
テメエは
ウルヴァリン!!
会長!!
コイツ
元・警視庁の
刑事ですぜ
分かってる

古い確執は
捨てろ!!
この人が
ここに居るって
ことは
それだけ
ヤベェ事態
だってことだ!!

ハゲばっかりで
すまんな
漆黒さん

ヒーロー
ヤクザと
つながりがある
なんて
常々
力になりたいとは
思っていたが
もしも
"世間で噂"になっちゃ
迷惑がかかると
思ってな

お父さん…
いっそ親子の縁を切っちまった方が本当は娘のためしゃねぇかとも考えていたんだ
それが
まさか俺達を頼ってくれる日が来るなんてよ…

何でも
言ってくれ!!
俺達は
命がけで
アンタ達を守る
ハァ
ハァ
ハァ

けど
アメリカ政府や
CIAにも
顔のスパイが
いて
今まで何度も
証人が殺され
証拠も
潰されて
きた
今回 手に入れた
ブラノク・マーケットの
データも
上層部は
使い道に
あぐねている
もし上層部が
動かなかった
場合
危険な
賭けよ
私が
消される
—こうしてる
間にも

ARES
史上
最も静かな
世界征服
か
着々と
進行してる

――アラ
しゃ誰も
殺らずに
戻って
きたの？
せっかく
連れてきて
あげたのに

邪魔が
入ったから
だそうです
ダメね～
ん

黙れクローディア
これ以上の勝手は許さん
ゴゴゴゴ
フッ
傷そうな言い方
理事長が1年以上も無敵にタラタラしてるから
わざわざ手伝いに来てあげたんしゃない？
ブゥン
ならばこちらにも一声かけてほしいね
傷れを切らしているのは他の幹部も同じだ
会計なお世話だ
無様な凡乱は会社のためにならん

我々は軽挙なテロリストではない

時をかけてでも…
犠牲は最小限におさえる
全ては
〝崇高なる意識〟のために

ヨッ
アンタらと同じ服になるかと思ったよ
なぜだ
みんな同じカッコしゃんか
あの奥様の趣味？
そうだ
我々は近衛兵だ
奥様は全員をジョルジュと呼ぶ
全員を？
それで誰のことか分かるの？
ニュアンスでな
皆奥様に拾われたが
だが女が入ったのは初めてだ
？

あー
無駄な
会議だった
わッ
アラ
トウ子
似合う
じゃない
やっぱり
あのオノサン
ESP学園の
校長じゃないか
この会社
いったい
何なの
フッ
そういえば
まだ何も
説明して
なかったわね

私達は
P.M.S.C.
プライベート
ミリタリー
セキュリティ
カンパニー
Private Military
and Security
Company
軍事部門を
持つ
〝警備会社〟
警備会社？
――まあ軍事部門って日本では馴染み薄いわよね

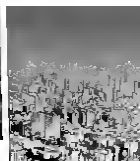
レトロな言い方をすると
傭兵企業よ

でも
昔と現在とじゃ
規模がちがう

主要国は全て
私達に弱みを握られてるし
誰も私達には逆らえない
そういう仕組みがあるのよ

SCENE 1 END

SCENE-57 完了・世界征服



――彼らのビジネスの正体は

〝戦争〟そのものだ

国家や組織の依頼をうけ
世界中のどこにでも

超能力部隊を
派遣することが
できる
〝戦闘代行〟
業者だ

3人。
いや
もっとか
ズズ……
ガシャ

!!
スタン
グレネードッ
が…

しまった…

ドド

何の音…!?

美奈実！

ズ…

ターゲットを確保

もう一人はバスルーム

できれば殺すな

雷雅て失神してる

こんな娘になぜ理事会は手間取っていた？

また油断するな

ズゥ…

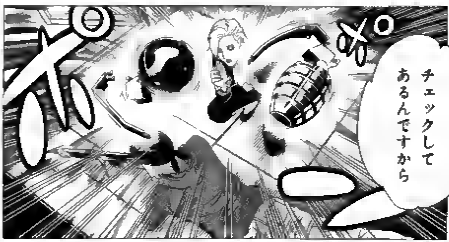
ガガガ
!!
ガガガ
ガガガ

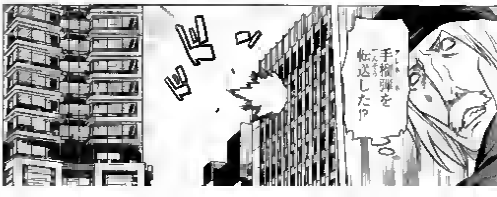
ごあ

チッ
狙撃所
狙えるか？
ちょっと
美奈実

あくッ
狙撃!?
く
カーテンの向こうから?
透視能力の
スナイパー!?
足を止めろ
火力で押しつぶせ
でも…
甘いですわ

狙撃
出来そうな
ポイントなら
事前に
こっちだって

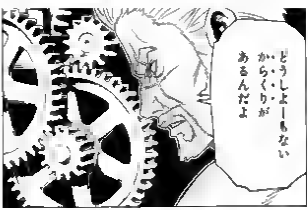

チェックして
あるんですから
ポ


手榴弾を
転送した!?
ドン

ポ
キュ
ぬわ
！
ゴゴゴ
くそッ
叔は武器庫か
落ち着け
二人とも床を蹴って階下に逃げた
ゴゴゴ

すぐに追え
民間人に死者を出すな
キャー
くそっ
2分で捕獲出来ない場合はホテルから出ろ
ゴゴ
警察が来る前に
仲間の死体を運び出せ
ゴゴゴゴ
シールドか
との道へは遠くへは行けん
外で捕まる

兵隊を派遣して
そんな危険な人達を
何て世の中はほっとくの？
単純に
奴らが正義を貫いているからってのもあるが
この世界が
奴らを求めているからでもある


求めている？
どうしようもないからくりがあるんだよ

近年
国が戦争を起こすとき
頭が痛いのが戦死者の数だ

たしかベトナム戦争とかも
それでアメリカは負けたんだよな

必ず世論から反戦運動が起こり
自国の兵士が死ぬたびに
政権運営が厳しくなる
STOP THE WAR

たとえ正義のためだと
大義を語っても

ようは国としちゃどこも

戦死者の数は少ねぇほど良いわけさ

そこに

PMSCの需要がある

ウチの戦闘員は兵士じゃない

法的にはただの会社員よ

たとえ
死んでも
兵隊の
戦死者には
含まれない
世論も無駄に
騒かないし
お金だって
軍の維持費に
くらべたら
私達を
雇うほうが
よっぽど
安いわ
それって
とれくらい
シェアが
広がってるの

20年以上にわたり

世界中で

優れた人ほどうちの社員になりたがるから

今や軍はどこもハリボテ

特殊任務や

要人の暗殺

兵士の訓練や

マスコミの警備まで

危険度が増すほど
大国の政府は
私達に頼んでくる

それが世界の真実
隠したい裏事情
掘り放題よ
弱みなんて
みんな私達の言いなり

我々は
すでに
支配者も
同然
我々こそが
〝正義〟
最強の〝力〟
唯一にして
我々こそが
〝法〟

それが
〝アレス・
セキュリティー〟
ドドド
よく
分かんない
ですけど…
それって
テロリスト
とかより
ヤバイ人達って
こと…？
ドゥ？…

どーすんの？そんなの相手に…
ムネオー
まずは出来ることからやろう
東さんは緊急脱出用に朱雀さんから絶対に離れないで
美弥美の行方は私とお父さんで捜してみる
おう
人捜しなら手伝わせてくれ
これでも東京の探偵には通じている

さあて
そう簡単に見つかるかね

!?
誰だ
美奈美を手引きしてんのは弧月だろ？
この声
？
怪盗ブラックフィストの末裔だぜ

身内じゃなきゃ追えねーよ
!!
テメエは：
仏田といった女：

ドゥ
ドゥ
ドゥ
——まあオン様かデートしてくれるってんなら
手伝ってやらなくもないけど
こ……
小節ちゃん!!
ロゴ
はっ
？

いやー
まいったぜ
目が覚めたらハワイの米軍基地にいてよ

体動かねーし
稼げ出すのに苦労したわぁ
ひゃほー
寝たれたとこ
平気なの
平気しやねーよ
値の泡吹いたんたぜ
おかげで乳首が吹えちまったし
ふッ
なにそのギャグ

オイオイ
笑ってんじゃ
ねーよ
オマエだって
先に仕掛けたろ?
ハハッ
たしかに
ヤバかった
心も折れまくったし
オント
奇跡だね
みんな
無事なの
あの前菜
忘れて
ねーよな
おごって
くれんだろ?
牛丼

どよぉん
ヤバイ
知らない人
ばっかだし
全然
馴れなさ
そう

私も
話が
大きすぎて
理解できない
わ
正直
全部ウソ
しゃないかって
気もする

でも
信じられない
ような こと
は
この何年か
ずっと
起きてるし

もう
受け入れる
しか
ないのかも
ね
お母さん
分からない
からって
逃げても
いられないわ
努力
する…
私も
変わらな
きゃ
こんなに
助けてくれる
人が
いるんです
もんね

寝いな
時は
もう
寝てるし
まじ…
たまらさ
人間の
適応力って
スゴイなって
思うんだ
適応力？
どんなに
非日常な
生活でも
100日続けば
それが
日常に変わる

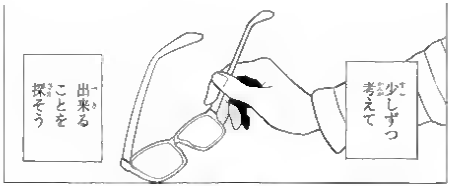
大解放
以降の
東京が
超能力者も
ノーマルな
人達も
この変化を
受け入れて
少しずつ
だけど…
適応し始めてる
気がする…
まさに
そんな
カンジ
変わらないとだね…
そういうの

そうだよな
いつも裏切われるのは
私なのに

危険を承知で
みんなを守ろうとしてくれる

それを支えるために
僕らがいる
君はやっとスタートラインに立ったんだよ

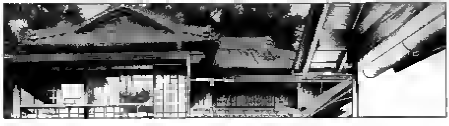
あの時
変わろうと
誓ったのに
相変わらず
ウソウソ
してる
だけだ
接近戦
しゃなく
遠距離攻撃が
一番有効か

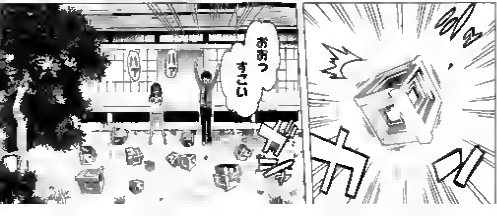

少しずつ考えて
出来ることを探そう

きっとあるハズだ
私が役に立てること

蓮ちゃん？
大丈夫
喜んでて
ん？

あれ
そこで寝るつもりだったんですか
とうしたのこんな時間に
いや
ちょっと超能力練習してみようかと思って




お前っすごい

空気中の水分を集めてるのかな
つめたっ
水能力のESPは何人か見たことあるけど
こんなに形のは初めてだ
ほぅ
老婦人の紙じゃ 会話を終止させることもあるって
やっぱり何か特別なのか
ハア
ハア

コントロールはどれくらいきくの？
2m以内ならどこにでも
いま試したカンジだと
ナゼ
ナゼ

ちょっと
何発か
でも
そこの
木まで
離れると

ミラクル!!
それでも充分
戦力だよ!!

疲れた?
まだ
大丈夫
です
しゃ一度
限界まで
試してみよう

一発ずつ集中して
正確に狙える範囲を拡げていこう
ハイ!!
あの…
あ ゴメン
うるさかった?
いや そうじゃなくて…
その…

ボクのこと
覚えてますか
えい!
もちろんだよ

以前に工場で助けてくれたのは君だろ？

まだ持っててくれたんだ
ありがとう
いえ

ボクなんて
たいした
ESPも
なくて
このマスクの
おかげで
どれだけ
勇気が
持てたか…

嬉しいよ
ひょっと
したら
最近じゃ
君の方が

本物の
クロウヘットに
近いのかも
しれない
えっ
本物って
ということですか
以前にも
誰か

いや
実はさ
モデルは
僕が育った
国で
やっていた
テレビアニメ
なんだ

……
——なあリンカ
この街は
香港マフィアより
手強いぜ
ん？

"正義"なんてマレで通用しねえ
それでも本気で勝てると思ってるか？
分かんないよ
潜入中に感覚が少し変わってから
物事が冷静に見えるようにはなったけど
第二人格？
いや
アレはちがう

余計な
ことを
考えない
ただ率直な
自分
迷いは
反応の遅れに
なる
だから
倫理観を
捨てて
最短で
効率的な
答えを出す
その感覚で
言うと
奴らには
勝てない

ならどうする
今のうちに手を引くかぁ

――それもちがう

東さんは
きっともう分かってる
肉戦って子無しだけで逃げてたんですか
うん
まあ最強なのは兵藤よりギャングだったけど

楽しみも
日雇いの
仕事も
それぞれに
グループの
縄張りが
あって
誰も
守ってくれる
人は
いなかった
そんな中でも
クロウ ヘットは
僕の友達に
とって
心の支え
だったんだ
でも…

――アイツ
最後まで
その人形
離さなかった
ね
大ファン
たったからね
ボクも
だけと
バカバカ
しいぜ
なにが
正義の
ヒーローだ
そんな
夢みたいな
モンに
いつまでも
しがみついて
ろから
ガキだってん
だよ

そんな
こったから
死んじまうんだよ
どうせ
信じてたんだろ？
そんな
誰かが
助けに
来るって
いつか
自分を
現実には
いない
だから
アイツの
ヒーローに

ホントは
俺が
なって
やりたかった
のに…
何でだ…
何で…
もしも
時間が
戻るなら
すぐにでも
助けに
行きたい
あの時の
彼らを

ヒーローはいるんだって
それが僕の原点だった
信じさせてあげたい
その声を超こしたのは奴らだろ
オマエの目的は復讐しゃないのかっ

いいえ
目的は
相手を殺すことじゃない
和平です
その為に戦う
それが正義かは
もう分かりません
けど

オイ
見ろよ
リンカ
楽が
俺の衣と
イイカンジだぞ
ちょ…
何
言ってんの！
ヤメテよ
そういうの
ゴメンなさい
寝ます！
スパン
ヒーロー
か
ガラ
これ
そんな想いが
込もってたんだ
おかえり
く

てか
何か。
庭が
アートなことに
なってるけど
うおお

もう
ダメだ
ハア
ハア

でも
こんな状況
早く終わらせて
やる
ハア
ハア
ESP警察の
試験は
通知きたよ
こないだ
落ちたけど
やっぱり

それでも
いつか

是臼くん
と…

どうしてる
かな…
今ごろ

ハア
ハア
ハア
ハア
まったく
何なんですの

東京に
来てからは
隙の無きも
大人しかった
のに

どうして
今日に
なって
突然
もう・・

いいかげんにして下さい
ドン
ドン
パン
ドン
ドン
ド

つよ…
コイツら…
そこらの傭兵とは格がちがう
くっ…

ぺッ
かはッ

こんな
レベルのが
ゲト
あと
どれくらい
いるの？

銃声が
したぞ
こっちだ
ガハッ
ダメ
逃げ切れ
ない
とこかに
転送
させなきゃ
美令実
たけでも

だ…

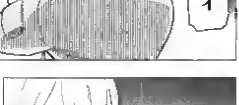
大丈夫…？
は？

SCENE.58 集結・理事会幹部

ザッ
ザッ
ザッ

一掃をまかせ
仲間がひとり
殺られた
こいつは？
知らん
失せろ
ここで
見たことは
忘れろ
ゴゴゴゴゴ

オイ



ドド
キンコン

!!

科学
銃声がしたとの通報がありました
おしまいカンペンしてよ
気はらいの女子一撃離脱とかもしれません
しんじゃないんだから
心臓まわして
ちょ…
う…
動くなキサマ!!
手を上げろ!!

ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
な
何が
ユリヤ
な
何が

——何だと？
警察に？

ウチの社員も一緒か
ハイ
連行されたのはクローディア様の部隊の者です

社員まで連行されたとなると重傷しゃな
勝ち目は無事企業の武力組織はまず日本国内で認められてねらん
最悪警察と殺り合うことになる
他人事じゃ無いぞ

——言われるまでもない
すぐに手をまわせ
富豪・政治家支援団体
何でも使え
警視庁に圧力をかけろ
ハッ
これ以上あの婦人の勝手にはさせん!!
天女の
クローディアより先に…
美奈実を押さえろ!

ザァ…

ゴクッ

ぜ…
是臼くん
どこ行ってたの今まで
いきなりいなくなるから
ずっと心配してたんだよ
ゴメン
ちょっと事情があって

僕も
ずっと
会いたかった
ああ
夢

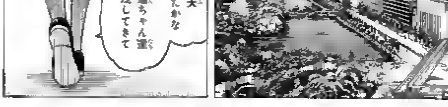
この1ヶ月
何度も見る
いつもの夢
アイス食べる？

また
会えるかな
ゴソ

おはようございます!!
来幕(らいまく)さん!!
朝食の準備が出来ていやす
ああ
とうも

オハヨ
今日のご飯オバさんが作ってくれたんだよ
えっ
そうなの？
これくらいしか出来ないから私
ふふ
リンカさんはっ
ルートワーク
歩と紫は警察しゃ
病の石板をネネに届けに行ってる
おー
みんな早朝から
あっ
えと
ありがとうございます

大丈夫
だったかな
遠ちゃん置
残してきて


何で？
みんな
ヤクザだから？
フフ
フン
オマエ
意外とまだ
気にしてたのな
ソレ
ベー

職業的には
真逆でも
学校でまわりから
一歩引かれるって
点では
同じようなとこ
あんのかもな

まあ
分かんなくも
ないけどさ
俺も親が
政治家
だったし

そ…
そう？
だって以前は
友達とか
ひとりも
いなかったぜ
蓮
ああ
えしかし
そんなカンジは
しないぞ
でも
蓮ちゃん
は？
中学から
でしょう
何か
特別
だったりとか
するの

ゴ ゴ ゴ ゴ
変な時に開いてしまったっ
すっと気にはなってたけど
まえに是日もそんなこと言ってたな
何でみんなそういう勘ちがいしてんだよ
え？ ちがうの
ちげーよ!!
俺はただもうちょっとマシな人間になりたいと思って

マシな？
あ～もう
何も聞くな！
だいたい
気になる奴
くらい他に…
いるの!?
え
違う？
まさか
マルメ
ちゃん？
いや
ちがうし！
じゃ
事先輩！
ちょ…
ヤメて
そういう
週末遊び!!
でも
ウフフ
おっ
ネネ
からだ
もしもし？
ゴメン
歩！
今日の
石板の
約束だけど
それどころじゃ
なくなっちゃった!!
また
かける！
は？
何で

ゆ
ゆ
ゆ
いやもう…
警視庁来ちゃってるけど
クエッ
ううっ
ハァハァ…
ハァハァ…

留置所
着つもり付けどテレポート使えませんわよ

まったく屈辱ですわ
何で私がこんな国の警察に!!

どうしてこうなった!?
いやアンタのせいでしょ
だいたいスタン・グレネード食らった時点でテレポートすれば
衝撃うけて気絶するようなヘマはしなかったのではなくて?

すまない
呆気なさすぎて笑えますわ
2年間の逃亡生活がこれで終わりなんて
……
そうだな
オマエを騙して連れてきたことに
一瞬躊躇してしまった
自分でもバカみたいだ
バカ

誰の命令で
美奈美たちを
狙った！
ホテルの
銃撃戦も
オマエらの
仕業なのか

英語か仏語で
たのむ
日本語は
分からない

体付きや
身のこなし
からすると
元軍人ですね
昼のヤツ
よく
調べたな

海外で噂の傭兵企業ってやつでしょうか
なぜそんな連中が美奈実を？
資金源がみつかるかもしれないな
とにかく会社を洗ってみましょう
超能力者かっ

反応がありました
今はあの「ESP」を封じる装置を付けてますが

勝ちなしとばかりです
あの装置にしてみたってなぜ今まで現場にまわってこなかったんですか
アレがあれば過去の事件べだってもっとマトモに
今朝 突然 上部部から送られてきたんだ
試作品すら無かったのに
美奈実の護衛にタイミングを合わせたみたいだ
上部部が調べたってことですか

その上層部から先ほど…
「この件には介入するな」と命令が来た
！
情報はいっさい外に漏らすな
「愛永実の被疑」目停を続けたことにしろと言ってきている
本気ですか
個別指導手配までやるかっ
またリンカの時みたいに圧力が？
放棄の嵐ですよ？
警察の幹部は何かに操られてるんですか！

よせオオ
詮索は
するな
上層部の
命令に
逆らえば
鵜島の
ようん
ドン
離島に
左遷される
ぞ
みんな
元気かなー
警視庁
――美奈実が
警察に？

ああ
無線を盗聴して
警視庁のサーバーから
顔を取ったから
間違いねえよ
たが
その情報も
一瞬で
消されちまった
顔がもう
手をまわして
メチャクチャ
警告だぜ
メディアが
騒ぎ出ける
前に
警視庁の
人権だの
すっとばして
いきなり
刑務所に
移送しようと
してる
バン
いつ？
すぐにさ

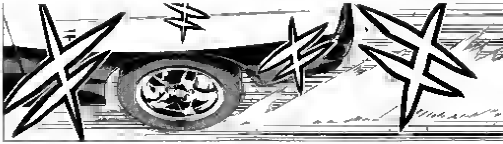
もう警視庁から
護送車か出るとこだ
さすがに奴らも警護番降うようなバカはしねぇ

ゴゴゴゴ
移送中にどっかで襲撃して
美奈実たちをさらう気だろ
そうなりゃ美奈実に会うチャンスはもう無いぜ
来るだろう

こっからは本格的に
聖櫃の争奪戦が始まる

SCENE 58 ///END

SCENE 59 緑化災害・ケートブリッジ



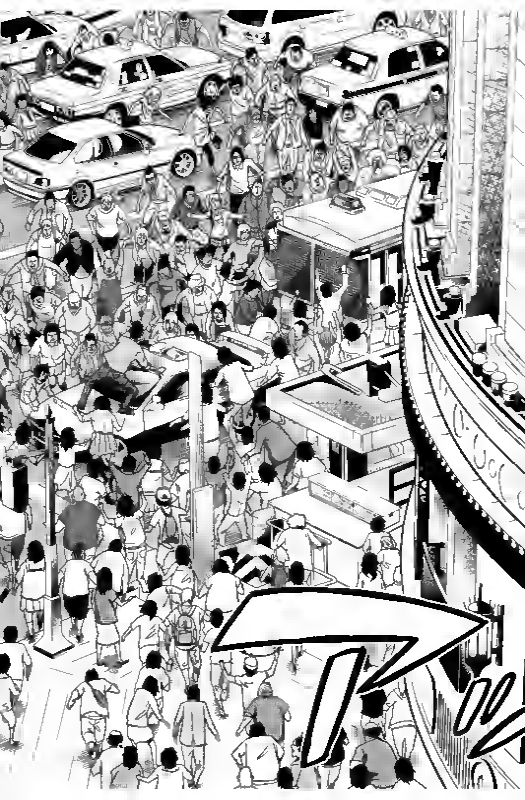
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ

ザワ
ザワ

ラ〜〜〜〜〜〜〜

あ〜〜〜〜〜〜〜

うわッ
ゴン
なんだ
コイツら
バッ
バッ
どきやがれッ
ボカ



ひッ
ふー
なッ
何だ
この数!!
コイツら
どこから
こんなに
ヒィ

課長
運転を！
応戦
します
出たら
ダメだ
ネネさん

彼らは
マインド・コントロールで
操られているだけです

外に
出れば
瞬時に
傀儡にされる
ゴッ
ガッ
バッ

ちょッ
これは
美奈実

まさか
このESP
7年前に
外交官を
殺した奴の

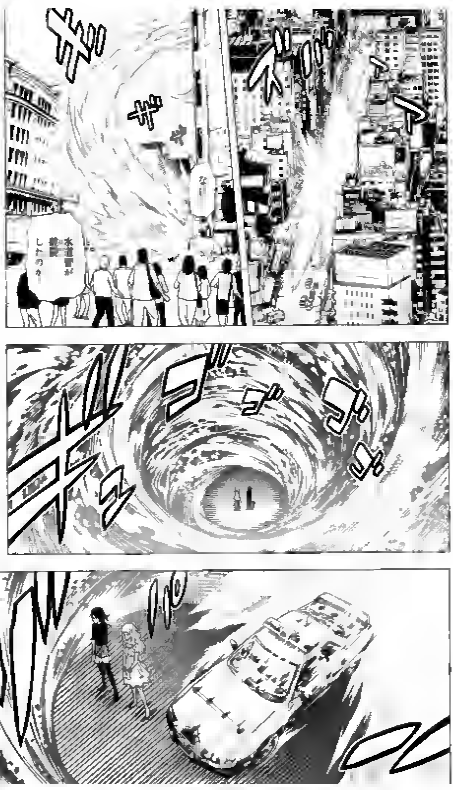
なに
この音

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
——この洗脳の引き金になるのは
傀儡師が発する特殊な音波のようなものです
効果範囲は広く
奴は決して最後まで姿を見せず
この状況から抜け出すのは難しい
逃げるほうが得策です

傀儡師って…
是白…
敵が誰かを知ってるの？

ドドドドド
ドドドドド
ドドドドド

ガボッ


ズズズ
ズズ
ズズ
水道管が破裂したの？
ゴゴゴゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴゴゴゴ
ゴゴゴ

ハァ
ボ
ボ
ヤメ
ロォッ
ハァ
出して
MET

ドドド

ボオ
ボオ
ボオ

二人は無事か

ボオ
ボオ
ボオ
――ところで…
理事会幹部って何人くらいいんの？

理事長を
含め5人だ
"猟奇婦人"こと
クローティア様
そして
"傀儡師"
ラダマンテュス
"園芸家"
ディオニュソス・
プランツ
"機械公爵"
ヘパイトス・
チュール

世界中に
支社を持ち
理事会
メンバーによって
運営されている
我らが
アレスは
数ある
民間軍事会社の
中でも
最大手だ
最大手ね…
でも
理事会内で
派閥争いが
起きてるわけ
でしょ？
デカイとこは
メンドーだよね
この会社
社長は
いないわけ？
今は
いない

——そこに関しては…
少し事情があってな…
ふーん
入浴中もずっと見張ってるわけ？
気にするな 奥様の命令だ
いや気になるでしょフツー
こんな所で
ん——
私、何やってんだろ

ゴゴゴゴ…
――聞こえるか 本部!!
第7小隊に 緊急を告げた
どこですのここ…
東京ゲートブリッジか
ブオオ
ズズズ
応援をたのむ!

ハッ
警視庁
花!?
うわ
なんだ
ヤバくない?
新手か

ドドド

みんな降りろ
ぬぁ
ボン
消えた!?

うあああ
ぴいい
姉が!!
ぐはッ
でも
これ
幻覚でね?

ビキ
ビキ
ドン
ギャッ
バ
バ
バ
ズン
わあ

くッ
植物成長のESP!?
見っけ
でもこんな成長って…
ぐあぁ

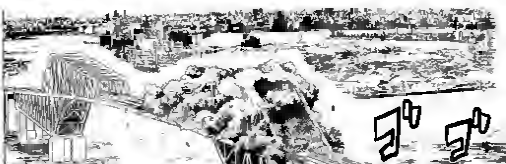
かっ…

ゴゴゴゴゴ
ザッ
ザッ

課長!!

引き返せ
どんどん広がってるぞ

これ…
超能力なのか…？
ぺー


ゴゴ
ゴゴ

ホレ
幻術き
解けたべ
あれ
脱か

大人しく
美奈実さ
渡しょば
命だけは
助けて
やっぞ

……
くそ
ナム
!

悪ふざけが
すぎるぞ
闘芸家よ
この始末を
どうつける
つもりじゃ
また
新手!?
あの女
は

生意気…
理事長の
飼い犬
ごときが…
何を
偉そうに
理事長を
裏切るか
覚悟は
出来て
おろうな
何
竹姉
刺れ？

待て
天女!!

美奈実を
連れて出ろ
これ以上
死人を
増やすな
、、

……
承知
わッ
ゴゴゴゴゴ
ぶわっ

ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
美奈美！
させるか
ゴゴゴ
ゴゴゴ

ボロ
行け
全て
焼き払う

ちょ…
連れていかれ
蹴り(キック)!!!

頭蓋粉砕
ずがいふんサイ

漆華
リンカ！
待て
京太郎

弧月が
また…
奔って

瞬間移動
か
チッ

いつも
あと一歩
というところ
で…
漆葉め…

ドゴォ
ヒュー
ガ
ガ
ガ

ドドド

くっそ
あっち！
ベー
大丈夫
ネネさん！

課長…

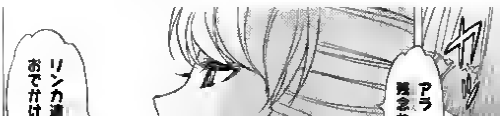
あ…？
なんで
アイツ

ゴゴゴゴ
……
是日？

ドゴーン
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ヒュー
ヒュー
ヒュー

ハア
ハア
……
でも
まあ
いいべ
向こうも
美奈実を
取り逃がした
んは同し
まだ
オラの方が
弧月を得た分
有利だべ
それに
今ごろは
一人連が

ドラ
ドラ
ドラ
ドラ

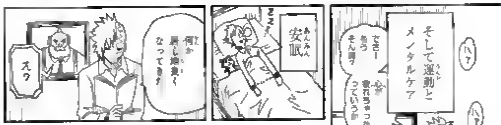


END

to be continued....

未公開場面集①

「教授の生活」



未公開場面集②
「傀儡師と私」

Kodansha Comics A

東京ESP

14

瀬川はじめ

SCENE 60 ラストチャンス[前半]

ESP

瀬川はじめ

14

Kadokawa Comics
Hajime Segawa
Presents

東京

CONTENTS 14

SCENE 60 ∞ デンジャラス江戸山部 001
SCENE 61 ∞ 崩わずブロークン ハート 047
SCENE 62 ∞ 罪のカタチ 093
SCENE 63 ∞ 煩走・性急シスターズ 127
SCENE 64 ∞ 集結 ESP少女 161

SCENE 60 ■■ デンジャラス江戸山

ゴゴゴ

ぎゃわあ
な何なのイキナリ
リノカさんが居ない時に!?
敵はどこじゃい
どこから撃ってやがる

日本のサムライヤクザがどれほどのものかと思えば
所詮はマフィアと変わらんか
――やれやれ歯ごたえのない

――なるほど
遠隔化能力か
どうりで
ワシの透聞視で
とらえられん
わけじゃ
しゃが
敵陣で
寝をきらすとは
迂闊！
弱点が
丸出しじゃ

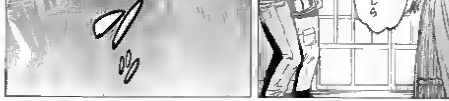
パンダパイ拳!!
ドゴ
ズド
ん…
ぅ…
正面ねぇ
ウッ
不用意に飛び込んでくる若造が
見た目に惑わされ
!!
若造!?
しもうた

――俺はこう見えて
120過ぎのジジイだというのにな
!!?
なッ

パンダ先生!!
逃げ!!
お母さん
危ねえ
ひっ
地下にシェルターがある
何とか逃げ込め

ぐはッ
ぶ
オジさん
行け
オマエらを
ここで
進すわけには
いかねえ
こぁ

まあ
もしかして
リンカの
お父さんかしら
なぜ俺が…
正気か？
近づけば
撃つ！
疲れれば
私の下に
いらっしゃらない？
やっぱり
脱が立つ
のね
舞駄に
ステキ



ドドド

他人が大事にしているものは
無駄に欲しくなってしまう性質なの
ぬッ
ピトッ
けして手に入らないなら
全部壊す
そういうものでしょう?

!!

いつか
あの世で
会えたら
その時は
消えた!?

ディナ
でも
しましょ♪
ギュル
ぬあッ

て…
ドオン
転送(こう)された!?
キャー
人が落ちた
と
飛び降り?
ゴゴゴ

わぁああ
ゴゴ…

あっと

これしゃ
みんな
殺される

お母さん
立って!!
あわ
何とかしなきゃ

氷をすり抜けた
悪あがきはよせ
この
そのコを放せ

お手柄よ
ジョルシュ

ぬが…

ほいッ
会長さん
マルメちゃん

待って
もう
ヤメテ
目的は
私
なんでしょ
ひゃー
は？
待て
ですって？
ブスの
分際で
この私に
命令しようって
いうの？
鬼戒を
細切れに
しなさい
わー!!
お願いです
何でも
しますから
これ以上
やめてください

えええ
じゃ最下級の奴隷ね
口は糸で塞ぐわよ？
ダメよ
……ssssss！

ドサッ

よくも
こいつ
さやな

むッ
わッ

奥様
がッ

あッ
マシンが
くぁ
雪ちゃんを

奴隷になんて
絶対させない
どわ
がー
マルオちゃん

ガシャ
ガシャ
ガシャ
ガシャ
チッ
ガシャ
ガシャ
ガシャ

あわわ
うう…
ぴぎッ
ゴゴゴゴ
ちょっとー
機械を
奪い取られた
わけ？
ボケッと
しないでよ
公爵！
ジョルシュが
ひとり
死んじゃった
じゃない

……
――まったく
だ
最近
物忘れが
ひどくて困る
この
「職場操作」
には
目を付けて
いたというのに

そのESP…
身体ごと
いただくぞ
あ…

機械公爵の
ESFは本来
透明化能力
しゃないわ
アレはただ
器として
使われていた
女が
もともと
持っていた
ESP

彼は
人格転移の
超能力者
体を乗っ取られた
相手の心は
二度と
戻ってこない

いいね
脳波コントロール
より楽だ
気に
入った
この
体…

ハロー
理事長いる!?
うわッ
ちょ ここって
さあ 緊急会議といきましょう!

よくも ぬけぬけと 謀ってくれた ものだな
裏切り者め
私がこれまで この国の秩序を 乱さぬために
どれほど 苦労してきたと 思っている…
校長先生!?
どうして ESP学園の 校長が…
学園は敵の 経営下にある
あそらく 奴らが 超能力者を 学園に 集めたのも

お主を捜し出すためなのかもしれん
ドン
ドン
ズン
ズン
偉そうに
そうやって慎重すぎっから
敵視みてーなテロリストに好きにやられるんだべ
でもアンタがトップでいられんのも今月までだ
聖櫃を持つ黒井弧月はオラが捕まえた

そして
聖櫃の封印を
解く鍵である
美幕 亜も
今や
我々の手にある
マルメちゃん…！
どうすれば…
あんなに
人が死んで
マルメちゃん
まで…
誰か
教えてよ

――だいたい
ご挨拶なる言葉
だっけ。
無駄に
平和主義者を
気取って
おきながら
あなたが救世主の力で
やろうとしてるのは
大規模な
"洗脳作戦"
でしょ？
人類にもっては
御自分の方が
よっぽど危険
ではなくて？
"救世主"の力は
我々で管理する。
あなたには
理事長を
降りて
もらうわ

え…
何の話
洗脳って…
…
所詮
下賤の者には
分からんか
天女
コイツらを
つまみ出せ
……
ゴゴゴ

死ぬわよ？
不毛な争いはたくさんだ
ゴッ
――やめろ
ガッ

――理事会の不信任案を受け入れよう
え…？
拐ちゃん

クローディア
今日から
アナタが
新理事長だ
だが
いくつか
条件がある

な…
幻なの
どういうこと
どうしてここに
せ…
条件？
うかがいましょうか…

御曹司殿…

SCENE 61 思わずブロークン・ハート

紫!!

わあああ

くそ…
出血った
一瞬を
突かれた
ガッ
ガッ
うおっ
バンダ？
生きてる
老師！
大丈夫
ですか
ガッ
ムラ
防弾Pスーツの
おかげだの…
ゴホッ
防弾？
スマン
ゲホ
奪たちを
守りきれなんだ
…
地下
シェルターが
ある
ん？

ゴゴゴ

誰か残ってるかもしれないし

ガチャ

ピンポーン

誰かいますかー

ガチャ

ガチャ

ガチャ

ゴメンなさい
何も出来なくて
お！
お父さん

関係ない
もともとこうなったのは私のせいだ
なのに
ダメだ
君まで死ぬ気か
私を置いて逃げろ
さもないと全員殺られる
美咲先はおバカさんだから心配ですわ
孤月が居なければ聖霊の隠し場所も分からない
取引も無効だ
――戦力差がありすぎる

もっ少しだけ付きあいますわ
あげちゃえばのに
嫌なんてしょトントは窓重と動きまわるの
なのにどうして
私だけを助けたんだ
今更
勝手なこと言うな

もとはと言えば
オマエ達の
テロのせいで!!
こんなことに
なったんだろうが
さんざん人を
死に追いやって
チョーたけが
簡単に死ねると
思ってんのか
責任
とれよ
このテロリスト!
歩くん
東
敵の
本拠地を
教えてくれ

薬がさらわれちまったんだ
もう一刻の猶予もない
親玉に会いに行く
ここに居てもしょうがねえ
落ち着け
正攻法は無理しゃ
敵の本社は外側にアンチESPの幕が張られておる
ドン
ドン
ドン

瞬間移動で
侵入する
ことも
バーン
ロボ
ぎゃ
遠隔操で
つぎくことも
出来ん
おそらくは
その施設に
使われておる
技術の
発展型
しゃ

あの
外に出て
下さい
のこ
!!
ガ

電話が
あなたの
父親が
さっき病院に
運ばれたわ

もしもし
リンカ
私よ

チリリン

!!
ぶっ!?

豊島区の路上で発見された
何があったか教えて
ARES
ゴゴゴ

まあ私もきっき知ったとこだし
ビミョーに信じられないよ
まさかあの君臣が
この会社の
——さすがに現実が
受け入れられないってカンジだね
カ
ン

社長の息子だなんてさ

そんなわけない
近寄んないでよ

フフッ 冷たいね
クラスメートなのに
アイツのこと知りたくないの？
ああ私も他人から聞いた話だから詳しくはけど

この会社の
設立は
20年以上前
80年代の
業務形態が
踏襲して
使い方や
運転に
向かい始めた
ころ
アイツの親父が
クビにした
軍人達を集め
警備会社を
作ったのが
始まり
でも
5年前に
同級とも
自殺
してる
で
あいつが
後継者な
わけが 叶と
きすがし
未成年に
会社の経営を
任せるわけには
いかない

だから
連事会が
代わりに
運営し
アイツが成人
するまで
身柄を
保護してるん
だってさ
嘘だ
かもね
でも
納得できる
ところもある
調べても
結局は
完全上回ってた
し
戦い方だって
まるで
人を殺すため
訓練されてる
ようだった

嘘だ!!
テキトー言わないでよ
だいたい何でアンタここに居んの
それは私も知らない

是日くんはそんな人じゃない
ガロガロになるまで私を守ってくれたんだから!

それはアンタを取り込むためだろ。

だいたいあの学園だって
建設中だった支社ビルを急きょ学園用に改装したものだ
下級霊もいない
オフィスビルまる出しの造りに
なんか違和感なかったっ
アンタを捜し出し全てを管理下に置くため
ちがう
アンタを「黒放戦線」に誘いたくなかったのは
ゆくゆくは自分のために利用したかったからだ
デタラメだ
うるさい
もう黙って
黒白と学園は

最初から
この会社と
つながってたのさ
そんなわけ
ない!!
もう
しゃべるな!!

ダタラメ
じゃない

ぜ…
是日くん…
折衝が言ったことは
全部
本当だ

骨折26ヶ所
内臓破裂に
全身打撲
普通なら3回死んでるとこよ
事の重要も
ヤクザ同士の抗争で片付けられてる
警察も政府も動かないわ

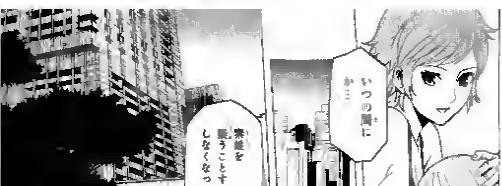
アメリカは
CIAは
どうなんです
手を引け
と
命令が
来たわ
米軍も
今や
彼らの助け
無しでは
活動できない
犯罪の
証拠が
あっても
奴らを
検挙
できなかった
私の
負けね
もうしき
口封じも
消されるわ

まさか
リンカのバックに
いたのが
CIAとはね
どこだって
同じだろ
もうどこも
信用できない
あの時
鬼ヨが
敵の超能力者と
言った
ESP
音素も
裏であの会社と
つながっていたのか
そんな
ハズない
けど

アイツをうちに連れてきたのは
警視副総監だった
武術家の知人の息子だってね

上層部が身元保証人。

実際ライセンスはアイツが実力で取ったものだし
成績もトップクラス
人間不足だった秘書は
アイツの有能さに惚れ込んで


いつの間に
寒緒を
見ることすら
しなくなってた

どうして
是日くんまで
そんな事

嘘に決まってるよ
書紀の捜査員だったのに

信じない
そんなわけない

騙してたってこと？
ずっとみんなのことも

友達って言ってくれたのも
勉強手伝ってくれたのも

そうだ

この人は潜入捜査をしてたんだ
最初に会った時
ドド
わざと敵のフリをしてる
私を助けるため？
さん
そうなの
ねえ？
身元を偽って
敵の中に潜入してる
ドド

ただ
――嘘をついた覚えはない
全てを話したわけじゃない

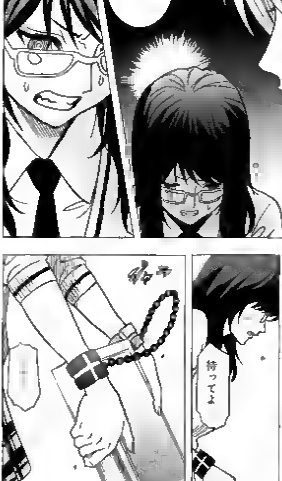
単純に
君が
僕を
知らなかった
だけだよ
目的は
最初から
君の持つ
ESPだ

……！
……
なんなの
意味分かんない
証拠は？
あ
あんな奴らの仲間だって証拠はある？
たくさん人が
アイツらに
たくさん殺されたんだよ!?

マル…
マルメちゃんまで…
マルメちゃんまで…
坊ちゃん
——本当(ほんとう)なわけないじゃん!!

理事会メンバーに
不審な動きが
個々の
勢力を日本へ
集めようと
しています

わかった
すぐ
行く


待ってよ

ハアッ
待ってよ

うぁ…

ああ

ぁあ

是白くん

あと6時間で
支社の
主力部隊が
東京に到着
します
今は
予定通り
進行中
しかし
ガス
また妹を
代えられ
たんですか？
ああ
なかなか
キュートだろ
開発中の
兵器も
積んでるな
派手に
お披露目
といこう

救世主が
目覚め次第
この東京を
制圧する

？
SCENE 62 絆のカタチ
ここは…
アナタのために
囲まれた塔の最上階よ

ゲッ
お雀蜂を知ってるの
もちろんよ
でも無駄話はあとにしましょう
さすがブラフォイストの家系
あの妖怪ババアの教育も大したものたわ
寝ている間にESPの訓練を試したけど無駄たった
心を閉ざす訓練をされてるのね
お雀蜂の隠し場所は吐きませんわよ
そんなものくらいで
拷問ナメないで下さる
えぇ分かってるわ

ピ
キッ
イィ
イィ
!
まずは
"聖痕"を
転送して
もらわないとね
オ オ オ オ オ

地可区野病院
ゴゴゴ。
——いつまでも病院に居ては危険だわ
セイフハウスに移動しましょ
歩くん達を呼んでまいます
立って
アンタにも聞きたいことがある
あっ弧月って子を助けたいんだろ
少しは協力しな
弧月。
弧月は雪男で
ということだ

まだ
生きてるよ
あの爆発の
直前に
ギリギリで
命が助けに来て
くれた時
あの子が
植物に
取り込まれる
のが見えた
憎も復讐ってのが
欲しいなら
簡単には
殺さないだろ
生きてる

!!

ドド…
ドド…

ガチャ

何だ
オマエ

ヨロ…

ふざけるな
ガキッ

くっ

腕輪の鍵!?
しまった
美奈実

TOKYO DOME

TOKYO DOME

ハナ
ロン!
離せ凛華!!
オマエに
かまってる
場合じゃない!!
そんなのは
く……
こっちも
同じだ!

やっと捕まえたのに
そう簡単に逃がすか
美奈実が瞬間移動を
リンカも一緒よ
桑ヱ真！飛んだ先はワシが探す
老師
ゴゴゴゴ
因縁浅から〇二人しゃ
何が起こるか分からんぞ

だいたい
どこに行く
つもりだ
ヤクソで
乗り込んで
何が
出来るって
の
きっと
アンタを
助けに行く
そこが
私がどこで
死のうと…
オマエには
関係ない
カンケーある
東さんが
ほっとかない!!
どんなに
危険な
所でも…

チロのあと
だって
ずっと
ずっと
ずっと
捜してたん
だから

知るか
そんなのは
アイツの
勝手だろ

私には
もう
京太郎と
居る資格
なんてない

アイツだって
オマエを
選んだ
ハズだ!!
TOKYO DOME

卓太郎をお願い
私に付きまとうな!!
……
もう
!!
なんでアンタはいつもそうなんだ

そうやって…
色んな人を
巻き込んだくせに
ズ
くッ
ガッ
他人を
受け入れようと
しないから
助けようと
した人まで
みんな不幸に

ドゴッ…
……
今更
何を言ってる
ゴン
ゴン
ドゴ
ドゴ
オマエは私に
バコォ
とうしろと言うんだ
過去を見捨てろとでも言うのか
ドゴ
ドゴ

ぐあッ
助けに行かなきゃ
いけないんだ
全て終わったら
南国のリゾートめぐりでもしませんか？
終わったら？

何にでもいつかは
終わりがくるんですのよ？
その時ひとりじゃ
私たって淋しいですわ
行かせてくれ漆華
他のことなんてもうどうだっていい
弧月だけはもう…
死なせたくないんだ

とこまで勝手なんだ
行きたければ行けばいい
くそ
いつそ最初から居なければ良かったのに
アンタみたいのが居るから
いつになっても私は
正義のヒーローやってなきゃならないんじゃないか
とうしても
とうしても
本社に乗り込むっていうなら
TOKYO DOME

私も行く
アンタを守る
妻さんのために
悲劇のヒロインみたいに
死なせてたまるか

何を言ってる
今更
一緒に戦うとでも言うのか
理解できない
オマエだって
充分メチャクチャじゃないか！
理屈じゃないんだよ

あんな変な人スキにさせたんだから
しょーがないでしょ!?
弘前も教授も助け出して…
まとめて刑務所にぶち込んでやる
オマエにそんなこと出来るものか!
ガッ
うるさい!絶対やってやる!!
生きるために
一緒に戦え!!

じゃなきゃ
いつまでも…
ぶっ

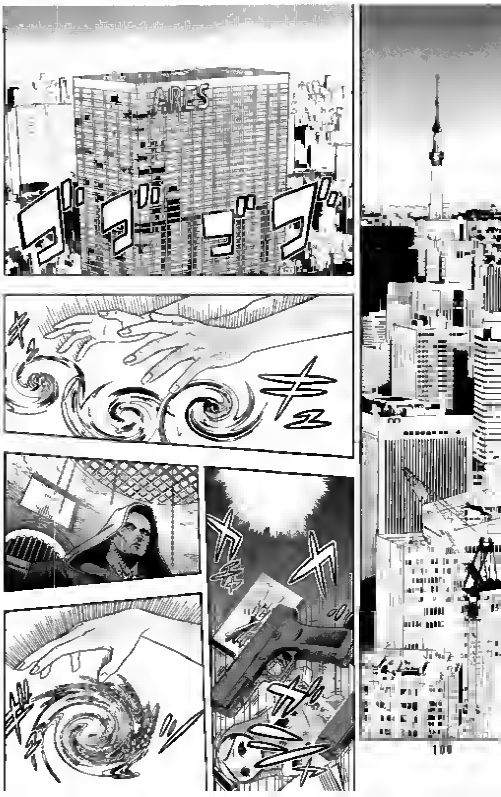
誰も幸せになれないんだよ

かはっ

……！

ガッ
ハァ
ハァ
……？
幸せ
ハァ

そんなの
この先
本当にあるのか
作るんだよ
バカ女
…


ARIES

ドン

ついに
――美しい
十戒を収めし箱…
伝説の秘宝…
〝聖櫃〟が…

ついに
我らが手に

ちょっと
なッ…
！

美奈実と
聖衛を
たのむ
待ってよ
アレは私の
命より
大事な物だ
……！
ドン
そんな…
この
私が…
聖衛を…
泣かないで
瑞月
守れなかった…？
アナタはよく
やったわ

でも
もう
用済みね
何をして
遊ぼうかしら
ウッ
ウッ
夢みたい
よ
まさか16年もして
こうして再会
できるなんて
だ
誰なんです
の

ふふっ
思い出せなくても
無理ないわ
アナタはまだ
小さかったから
……？
脚を
ケガしてる
の？
かわいそう
ズコー

ガマイ強い
の私
あら？
!!
あぁ
あぁあ

あ
ああ…
ぐ…
ぐ…
ああ
この声、覚えてるわ
アナタを産んだ時の
ごと

……
まさか
この人
月親のことは
忘れな
アンタと小節は
父親が違うが
二人ともあの女に
殺されてる
アンタらの母親は
二人を
殺しちまうの
始まって以来の
殺人鬼
この私でさえ
あの女を制御
することは
出来なかった
ショック
たろうが
本当さ
もし
いつか出くわす
ことがあっても

すぐに逃げな
何をされるか分からない！
ハア
ハア
この胸の痛み
美子を傷つけたのは初めてよ
感動だわ

心が
切なくなる
そんなものが
まだ私に
残っていたなんて

失くしたハズの心
アナタの悲鳴が
胸をえぐる!!

初めてだわ
こんなカンジ
アナタを憐んで無駄しやなかった

イイ…
カア
カ
意味が分からない
何がしたいの
イイわ
そうよ
きっとアナタはこの日のために生まれたの
もっと声を聞かせて
……！
私がお母さんよ
殺されろ？

誰!?
この私に一撃入れた?

このビルは最凶をアンチESPで固めてるのに
生身でセキュリティを抜け
この部屋に侵入した わけ?
そんな事できるのは

――久しぶりね
酷いわ 母親を殴るなんて
怒らないから出てらっしゃい

母親？
一度も無ぇな
クローディア
オメーを
人間だと
思ったこと
すらよ

相変わらず
無駄に
雑な口つき

まったく
誰に似たの
かしら

この
美の化身たる
私が現世に
生み落とした
唯一の汚点

いつか使えることがあれば
量子レベルに分解してあげようっと
お…お姉様？
なんでここに・
ゴ
ゴ
ああ
ゲートブリッジあたりからずっと透明化してたからな

ずっと
居ってたのよ？
小鳥
ニヤ
でか
もしかして
ずっと
居たんですの!?
オメーが
さらわれんの
ちゃんと
見てたぜ☆

ちょ…
誰でたって…!
私があの
オバサンに
いびられてその…
オバ!
うるせーな
黙ィかよ
別にオメーを
助けに来た
わけじゃねーしよ
……!
それとも何だ?
助けてほしいのかあ?
た 誰が
アンタなんかに
え
いや――――!!
信じられない!
この私を
無視しないで!
しかもオバ オバ
最初から
オメーと
最悪なメンヘラバイア
ふぅ

しゃれ合う気なんかねぇよ
手榴弾(グレネード)!?
咲いぬんで

逃がす

うわ

ア

大丈夫

!?

黒羽

ゴゴゴ
クソガキ…
最後を
ナメないでよ
そんな無駄な
物が通用
すると…

ゲ――!!!
プラーン
ドン
てか
もう
居ないし!!
とて
涙の量を
まさか
あの時、
私から
スったのP
ドド
ドドド
ドドドド
ドドドドド
ドドドドドド
ドドドドドドド
ドドドドドドドド
ドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ドド
ドドド
ド

ちょッ
半通明なんですけど
オメエがいるからだろ
侵入者だ
捕らえろ
でもお手柄よアフゾネス！
風のように走って！
うっせー！命令すんな

起きなさい！
非常警戒態勢よ!!
絶対あの一人を
外に出さないで!!
社内の
兵士を
総動員
しなさい
了解です
真緒
主と聖痕には
死んでも
近寄らせないで

どうやって逃げる気ですの 作野は？
あ？
逃げる気なんてねーよ
はけ
バカなんですの!?
オメーを助けに来たわけじゃねーって言ったろ
バカはテメーだ
いいから事か何か出しやがれ
人をトラ○もんみたいに言わないで！

ヤッベ！
これ楽し!!

緊急事態発生
ARES
侵入者は26階を移動中
非戦闘員はただちにシェルターへ避難
おい新入り出番だ
賊を追うぞ
香港しゃボスの右腕がかもしれんがな
ここでは別だ
正社員になりたければ
まずは結果を出せ

息かすな
給料分は殺るさ

ゴゴゴゴ…
何だろ 今の音
悲鳴みたいな…
もしかして リンカさん
それとも
ゴゴ…
君が僕を 知らなかった ワケだよ
ピピピッ
LOCK OFF

ハーレー
ズル
何がその服
王子が来るとでも思ったのか
んっ

何その服
ヤメテよ！
マルメちゃんに…
変なカッコさせないでよ
ははは！
捕だね
何を着ようが勝手だ
倒きたらそのうち返してやるよ
練習状態になった
抜けがらで負ければな
ついてこい

――聖槍が手に入った
儀式の準備を始める
ゴゴゴ

……
美奈実
行くな
京太郎
ダメだ
いま
オマエとは
話せない
とうやって
敵の本社に
潜入する
ピンポーン

ここで手を
つないでても
ヲチが明かない
。

本社の周囲は
アンチESPで
固められているんだろ
瞬間移動で
突入は
出来ないぞ
アンチESPフィールド
ビビビ
ビビビ

そろそろ
小節ちゃん
から
連絡が
来る
？

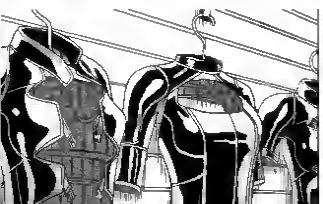
!!
もしもし
オウ！
手パス通り侵入したぜ
翼月も一緒だ
ARES
思った通り中の警備は最高レベルだ
まぁあたしにかかりゃザルだけどな
10分くれ
アンチたSP
警備を内部から破壊する

ドン
ドン
美雪が死んだタイミングで突入しろ
老師のESPで蓮の場所を特定して
捕まえたら即脱出だ
分かった
10分ね
遅れんなよ

パ
パ
小鈴がもう本社内に？
でもリンカ美添家はどうしたの？
え？
連れて行くw
リンカからw
時鈴が無いからよく聞いて
いいわ

欧州にCIAのセイフハウスがある
上空から作戦にストップがかかる前に用意しておいた武器があるわ
此処よ
入れ
東も開発に参加した
アナタ達用の装備よ

スゴ…



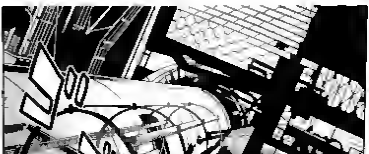
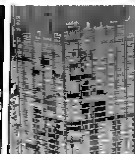
——実弥実に武器を渡すのか
いくら協力するって言ったところで今更実弥実を信しることなんて
——信用出来ないのは音羽も同じでしょう

だいたい
アナタはまだ
警官として
ここに居るの？
！
どういう
こと…
たとえクビに
なっても
これ以上
信念を
曲げたくない
だから私達と
来たんでしょう？
…
アンタも
同じだって
言いたいのか
CIAを
追われても
アイツらと
戦うと？
そうね
そのためなら
手段は選ばない

ネー
ネネ
オマエは
老師と
セイフハウスに
残れ
ネネが
持ってきてた
石板の
カケラだ
ネネの
直感
全ての真相が
分かるかも
しれない
そんな
私も行く
ダメだ

蓮やマルメは
必ず俺が
連れて帰る
オマエは
いざって時の
ために…
この石板から
聖痕に関わる事
全てを
採ってくれ
最古にも…
聞きてーこと
あるしな

最後には
それが
オマエに
しか
——頼む
俺達の
切り札になる
かもしれない
出来ない
ことなんだ
紫

チッ
制御装置は
もう
日の当たっ
てのによ

ドドドドド
くあッ
キャー
この衝撃波は
ゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴ
先日も
そうやって
私に触れたがばかりがというのに
先に
鉢を助けたのは
失敗だったな
オマエは
いつも情に流されて
スをする

マズイな
それが
あたし
なんだよ
――だったら
何だ
ナージャ・
コロシンスキー…

ここで
コイツに
出くわすとは
よ

END

あ～～ムカツク
クソガキ共
まだ仕留められないの!?

荒れてるね
めずらしい
ええ
まったく
女の子なんて!
無駄に
ワガママで
意地っ張りで
ずっと男の子が
欲しかったのに…
何で
こうなった
わけ!?

ふーん
それで
ノヨルノユ達
を…。
あんな
人形みたいのの
いいわけ

でも一応私も女の子なんだけど…
どうして捨てたりしたの？
アナタは特別よトウ子
私を完全にするために
どうしても捨てほしいの

ヨッ
――すぐに分かるわ
ヨッ
ヨッ
イィ
ヨッ
ガッ
ガッ

SCENE.64 集結:ESP少女

始めましょう
救世主
復活の刻よ
——さて
儀式は
光属性力を使って
最短的に行う

——救世主とは……
古代からこの世に存在する意識……
いわば思念体だ

静止空間に
封印されている
あの
"聖槍"の呼び
魔女に
だが
聖槍は
からこ
闇には
光を物体
とし
映らない
見えー

それこそが全てのESPの源
十戒の石板に宿っていたのは
救世主が持つ力の残り香にすぎない

ならあの"大鎌使い"ですら…
飛び主の力の…
ただの無害物だっていうのか
そうなる
復元すればとんな事態になるか
私にも予測がつかない
——もしもし リンカ 聞こえるか!?
東をこっちに飛ばしてくれ
俺とネネも行く!

グワッ
――ごめんなさい
――ンカ

この期におよんで
まだアナタに
頼ることに
なってしまった

今回は
以前のように
特殊部隊の
応援はないわ
でも

本社内に
潜入している
工作員が
ひとりいる
現地で
合流して
ちょうだい

ゴゴゴゴ

ARES

――迂闊だったな
ESPを使わずに侵入した手口は見事だったが
その後の計画が杜撰すぎる

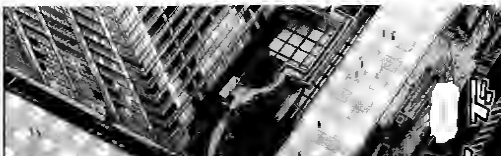
だいたい
そんな経緯で
とうやって
アンチESPの
制御装置を
破壊する気だった？
うるせーな
んなもん
この拳が
ありゃ充分だ
何なら自分で
試してみるか？
一対一で殴り合う
喧嘩がありゃ
だけどよ
オメーに
アタシと
野蛮人め
私なら
そんなやり方は
しない

定番だが
内部に
潜入し
爆弾でも
仕掛ける
さ

こんなに
簡単な
ことが

とうして
オマエには
出来ない？
ちょ
まさか
オマエ
それ・
起動
ロック解除

ドン
カロン
カロン
ゴバッ!!
アア


ゴゴゴ

ドドドドドド
がはッ
ゴッ
ドドドド
悪いね
会社員は
向いてないんだ

テメエ
何のつもりか
知らねえが
アタシの
邪魔すんじゃ
ねえよ
わめくな
野蛮人

香港の時のオマエと同じだ
ただのバイトさ

CIAの工作員になることを条件に
釈放されんだ

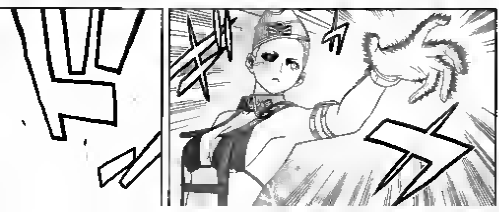
ああ!?
C.I.A.だと!?
ナージャは国連取引にも応じたわ
体内に小型の盗聴器と発信機も埋め込んである
即断とはいえ
間違いなくアナタ達が

現状(げんじょう)
我々(われわれ)の持(も)つ

最高
戦力よ

ナージャ
テメ
味方だってのか
紅月！

居たぞ
囲め



ARES

――ついに現れたわね…
あれこそが救世主を封印している
〝静止空間〟

同じ特性を持つ違うESPだけが
それを解くことが出来る〝鍵〟

ゴゴゴ
何て美しいの
…
奏様！
凍獅たちが来ようです

——地下に向かわせた
警備部隊が

全滅しました
……
何？ですって!?
ガヤ…

END